

三和新聞 號外

昭和29年9月8日

今夕平中心部にチン事 突如！石造倉庫倒壊

二名重傷・損害一千五百万

八日午後六時十分ごろ平市三丁目東邦銀行西うらの縣南酒類組合平支店（支店長荒川千代造氏）の石蔵（勸業銀行平支店所有）間口三間半、奥行十二間五十坪が大音響とともに総崩れとなり折柄倉庫内の事務所で執務中の平市谷川瀬山崎實さん（三一）および警城通運平支店員大谷寅之助さん（五五）は逃げおくれ下敷となりそれぞれ三週間の重傷を負い松村病院で手当中、原因は平署で調べているが昨年四月東邦銀行の地下室をつくるため掘下げたので地下がゆるみ自然に傾斜してハリが外れた結果らしい。

倉庫内の清酒、焼酎など三千本が下敷となっており損害千五百萬とみられる、なお東邦銀行の西側の塀は落下した石で埋まり、建物にもヒビが入ったが鉄筋のため損害は最少限度にとどめた。

山崎実さん談「サラサラという音をきいてハッと思った瞬間大音響とともに屋根が落下夢中で外えとび出したあとは何がかわからず病院にかつぎ込まれた。